

キャリア発達段階表 ～自分らしく働き、生きるためのキャリア・デザイン表～

基礎的・汎用的能力	ポイント	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4	ステージ5	ステージ6
人間関係形成・社会形成能力	<ul style="list-style-type: none"> ① 相手の考えや立場を理解する。 ② 相手の意見を聴く。 ③ 自分の考えを正確に伝える。 ④ 自分の役割を果たして、他者と協力・協働する。 ⑤ 社会に参画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な大人の存在に気づき、関わりをもつ。 ・呼びかけに声や表情、身体表現などで応える。 ・好きなものへ手を伸ばしたり、注視したりして意思表示をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の区別をする。 ・複数の大人との関わりを持つ。 ・あいさつや返事に応じる。 ・簡単な決まりを知る。 ・好きなことを選んで意思表示をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達に関心をもつ。 ・あいさつや返事をする。 ・簡単な決まりを守って行動することに慣れる。 ・ものや遊びを介して大人や友だちとやりとりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達に関心をもち、自分から関わる。 ・「ありがとう」「ごめんさい」など、身近な人と簡単なやりとりをする。 ・簡単な決まりを守って行動する経験を積む。 ・言葉やサインなどでのやりとりを通して、自分の思いや要求を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや意見をはっきり伝える。 ・相手の立場に合わせて中学生らしい言葉遣いをする。 ・約束やマナーを守り大人らしい行動を知る。 ・その場に応じた挨拶や振る舞いができる。 ・自分の係や役割を理解し、周囲と協力して活動できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意思や気持ちを自発的に伝える。 ・自分の言動が相手に及ぼす影響について知る。 ・他者の考えや個性を尊重し、自分との差異を認めながらも受容する。 ・相手や場に応じた適切なコミュニケーションを行うことができる。 ・集団における自分の役割や関係性を理解し、他者と協力して活動に取り組む。
自己理解・自己管理能力	<ul style="list-style-type: none"> ① 自己の役割や特性を理解する。 ② 前向きに考え、意欲を持って活動する。 ③ 感情をコントロールする。 ④ ストレスをマネジメントする。 ⑤ 忍耐する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・快の表情や声などを出せる遊びをもつ。 ・ボディイメージを高め、自分の身体の動きに気づく。 ・生活リズムを安定させ、日中の活動に意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなもの、好きなことをもつ。 ・支援を受けながらいろいろな活動を体験する。 ・支援を受けながら身なりを整える。 ・合図や大人の働きかけで行動をかえる。 ・身近な大人と一緒に排泄・食事・睡眠などの生活リズムをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなものや好きなこと、嫌いなものや嫌いなことがわかる。 ・自分のしたい活動を選んで取り組む。 ・自分から身なりを整える。 ・合図や他者の動きを見て行動をかえる。 ・身近な大人の支援を受けて排泄・食事・睡眠などの生活リズムをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の得意、不得意に気づく。 ・興味を持って活動に取り組む。 ・寒暖差に合わせて衣服の調節をする。 ・意図しない活動やゲームの勝敗でも気持ちの折り返しをつける。 ・自分で意識して排泄・食事・睡眠などの生活リズムをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好き嫌いや長所短所に気づく。 ・体力をつけるとともに、自分の体調不調を周囲の大人に説明ができる。 ・好きな時間の過ごし方を増やし、ストレスを解消できる。 ・自分の身体の成長を受け入れ、望ましい対応の仕方を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を通して自己の能力や適性を知る。 ・自分の得意なことを役割として選び、その役割を果たそうとする。 ・不得意な課題にも挑戦する意欲を持つ。 ・落ち着ける場所や方法を知り、感情的な行動を抑制することができる。 ・指示や指導を受け入れ、それに従って適切に行動する。
課題対応能力	<ul style="list-style-type: none"> ① 情報を理解・選択・処理する。 ② 課題を発見・理解して、課題解決の見直しを立てる。 ③ 課題解決に熱心に取り組む。 ④ 振り返り、改善できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・快、不快を声や表情などに示す。 ・五感を使って様々な刺激を感じ取る。 ・身近な大人からの心地よい関わりを受け止め、褒められていることに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・快、不快を伝える方法を知る。 ・大人の話や具体物を手がかりにして、次の行動がわかる。 ・課題に最後まで取り組む。 ・周りの大人に自分の頑張りを認めてもらう経験を積む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・困ったときに発声やサインなどで身近な人に援助を求める。 ・大人の話や写真などを手がかりにして、活動に見通しを持つ。 ・やり逃げたという経験を積む。 ・写真などを手がかりにしながら、頑張ったことや楽しかった活動を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・困った時に言葉やサインなどで援助を求める。 ・身近な人の指示を聞いたり、時間割やスケジュールを手がかりにして、活動に見通しを持って行動する。 ・やり逃げたという経験を積み、自分自らの達成感を味わう。 ・写真などを手がかりにしながら頑張ったことや楽しかったことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・困った時に周囲の人に助けを求める。 ・大人の指示や助言を聞き入れたり、活動の振り返りをしたりする。 ・休み時間と授業のメリハリをつけ、最後まで集中して授業に取り組む。 ・日常生活に関係の深い公共施設や公共物などの動きが分かり、それらを利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて適切な手段で情報を収集できる。 ・自分で目標設定して取り組み、振り返りを通して今後の活動に活かす。 ・進路希望に基づいて当面の課題を設定し、その解決に向けて取り組む。 ・課題を解決したときの成果や評価を知り、次の取り組みへの意欲に繋げる。 ・労働者としての権利が侵されたとき、それに気づき、支援機関等に相談し適切に対処できる。
キャリアプランニング能力	<ul style="list-style-type: none"> ① 学ぶこと・働くことの意義や役割を理解する。 ② 主体的に選択し、行動する。 ③ 福祉サービス等を活用して自分らしく生活する・働く。 ④ 進路情報を理解し、選択・決定する。 ⑤ 将来設計を立て、行動・改善する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の始まりや終わりに気付く。 ・身近な大人との活動に安心して取り組める。 ・活動に注意を向け、主体性をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団で落ち着いて生活や活動をする。 ・支援を受けながら頼まれた手伝いや仕事をします。 ・支援を受けながら最後まで活動する。 ・身近な公共施設や公共物を大人と一緒に利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団で落ち着いて生活や活動をする。 ・頼まれた簡単な手伝いや仕事をします。 ・最後までやり逃げようとする気持ちをもち。 ・身近な公共施設や公共物を大人と一緒にマナーを守って利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな集団で落ち着いて生活や活動をする。 ・自ら進んで簡単な手伝いや仕事をします。 ・簡単な役割を主体的に果たそうとする。 ・社会には様々な職業があることを知り、関心のマナーを知り、一人で利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな作業を経験し、物づくりの楽しさを経験する。 ・自分の作った作品を販売することで、達成感を感じる。 ・自分の仕事に責任を感じ、主体的に取り組むことができる。 ・社会には様々な職業があることを知り、関心を持つ。 ・高等部卒業後の進路を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな職業が社会や生活に果たしている役割や意義を理解する。 ・社会の中で自分が果たすべき役割があることを理解し実行する。 ・時事問題に興味を持ち、得られた情報をもとに生活設計をする。 ・職場実習等を通して、働くために必要な力に気づき、伸ばすことができる。
育てたい意欲・態度等のキーワード		<ul style="list-style-type: none"> ■基本行動(日常生活の指導等) ・自分のことは自分でする意識を培う。 ・学校生活や家庭生活の基本マナーを身につける。 ・学校生活や家庭生活のリズムをつくる。 ■生活意欲(生活単元学習等) ・人と関わりながら、主体的に行動したり、役割を果たしたりして学校生活や家庭生活を送る。 				<ul style="list-style-type: none"> ■基本行動(日常生活の指導等) ・地域生活での基本行動を培う。 ・地域生活の決まりを守り、基本マナーを身につける。 ■生活意欲(生活単元学習等) ・人とかわりながら、主体的に行動したり、役割を果たしたりして地域生活を送る意欲・態度を培う。 ■働く意欲(作業学習等) ・最後まで作業をやり遂げる。 ・準備、作業、後片付け等見通しを持って進んで作業に取り組む。 ・作業の意味を理解し、楽しみや喜びを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■基本行動(日常生活の指導等) ・職業生活や社会生活に通用する基本行動を培う。 ・職業生活や社会生活を意識して決まりを守り、マナーを身につける。 ・自分が地域生活の中で果たしている役割およびその意義を理解する。 ■生活意欲(生活単元学習等) ・自己の生活に必要な情報に興味を持ち、生活に活かす。 ・人とかわりながら、主体的に行動したり、役割を果たしたりして職場生活を送る意欲・態度を培う。 ■働く意欲(作業学習等) ・色々な道具や機械の仕組み、操作などを理解する。 ・材料や製品の管理などを適切に行う。 ・安全や衛生に気をつけながら正確に効率よく作業や実習をする。 ・職場で通用するソーシャルスキルを身につける。 ・任された作業を最後までやり遂げる態度を培う。 ・働くことや貢献していることの重要性を認知する。 ■働く力(現場実習等) ・指示理解や応答等最低限必要なコミュニケーション力を身につける。 ・質の高い作業ができる。
場面設定		■学校生活・家庭生活				■地域生活	■職場・家庭・余暇生活